



# おおくぼ

学校教育目標 ゆめにむかって かしこく やさしく たくましく  
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

令和2年10月1日第6号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子120名女子114名 計234名

## きちんとする

### 校長 金子 要一

10月になりました。暑かった8月、9月に比べると随分過ごしやすくなってきました。そして、手洗い、消毒、マスクの着用など「学校の新しい生活様式」にも慣れてきました。

今年は新しいクラスの友だちとの出会いが2か月半遅れましたが、学校生活が再開して約3カ月が経ち、新しい生活やクラスにも慣れてくる頃です。そんな今こそ意識しなくてはならないのが、「きちんとする」ことです。

「きちんとする」には3つの意味があります。まず、「洋服をきちんと着る。」「部屋をきちんと片付ける。」など、よく整っていて、乱れたところのないさまを表す意味があります。また、「計算の答えがきちんと合っている。」「玄関の靴がきちんとそろっている。」など、正確な、また規則正しいさまを表す意味もあります。さらに、「給食の牛乳の本数がきちんと合っている。」「窓がきちんと閉まっている。」など、数がぴったりなことや、すきまや過不足のないさま、という意味もあります。

慣れない環境にいると緊張してきちんとしようと思いがちですが、だんだん慣れてくると気の緩みから気づかないうちに、つい、だらしくなってしまうことがあります。このような時こそ自分の行動を振り返って「きちんとする」意識を持つことが大切です。例えば、「姿勢」を例にしてみましょう。背筋がピンと伸び、胸を張った美しい姿勢の人は、元気がつらつに見えますし、心にもゆとりがあるように感じられます。周りの人からの印象も良いでしょう。反対に、背中が丸まり、うつむきがちな人は、元気がない感じがして落ち込んでいるのかなと思われてしまうかもしれません。話しかけづらいなと思われてしまうこともあるでしょう。本人はそんなつもりはないのに、姿勢がきちんとしていないと、あまりいい印象を持ってもらえないことがあるのです。特に初めて会った人への第一印象が悪くなってしまう可能性があります。

さて、みなさんの姿勢はどうですか。特に授業中です。きちんとしているでしょうか。イスに深く腰掛け、背筋を伸ばし、先生の方に体を向け真っ直ぐ見えていますか。頬杖をついたり、横を向いたりしている人はいませんか。足をぶらぶらさせていませんか。時々自分の姿勢がきちんとしているか確認してみるといいでしょう。今回は姿勢を例にしましたが、他に学校で「きちんとする」ことはたくさんあります。「服装などの身だしなみを整える」「時間を守る」「宿題などの提出物を約束の日に出す」「あいさつや返事をする」「正しい言葉遣いをする」など数え上げればきりがありません。しかし、決して難しいことではありません。「きちんとする」ことは心掛け次第で、できるのです。

さて、新型コロナウイルスの感染状況が一向に好転しません。そして何よりも、今までと違って感染経路が不明だったり、家庭内での感染が増えたり、感染者の年代が子どもから高齢者までに広範囲にわたるなど、いつ誰がかかってもおかしくない状況です。さいたま市内の小中学生にも感染者は出ています。本当に他人事ではありません。手洗い、消毒、マスクの着用、外出を極力控えるなどの対策をしてもかかってしまうことがあるのです。だから、仮に、自分のクラスのお友だちがかかってしまっても責めたりすることはできません。それは、自分がその立場になる可能性が十分あるからです。自分の身近な人が感染した時にいたわってあげられる心のゆとりも「きちんと」もちましょ。